



2020年5月1日

各位

会社名 ハイアス・アンド・カンパニー株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 濱村 聖一  
 (コード番号: 6192 東証マザーズ)  
 問合せ 取締役執行役員 西野 敦雄  
 責任者 経営管理本部長  
 (TEL. 03-5747-9800)

### 2020年4月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年3月16日に発表した2020年4月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期連結業績予想数値の修正について

(1) 2020年4月期通期連結業績 (2019年5月1日～2020年4月30日)

|                           | 売上高   | 営業利益  | 経常利益  | 親会社株主に<br>帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|---------------------------|-------|-------|-------|-------------------------|----------------|
|                           | 百万円   | 百万円   | 百万円   | 百万円                     | 円 銭            |
| 前回発表予想(A)                 | 8,400 | 418   | 385   | 207                     | 8.87           |
| 今回修正予想(B)                 | 7,877 | 182   | 171   | 35                      | 1.55           |
| 増減額(B-A)                  | △522  | △235  | △213  | △171                    |                |
| 増減率(%)                    | △6.2  | △56.4 | △55.4 | △82.9                   |                |
| (ご参考)前期連結実績<br>(2019年4月期) | 6,099 | 416   | 414   | 240                     | 10.68          |

#### (2) 修正が生じた理由

当連結会計年度(2019年5月1日～2020年4月30日)において、新型コロナウイルス感染拡大により、3月及び4月2ヵ月間の一部セミナーの開催が中止となる等当社グループの営業活動が十分に行えなかったことにより、「初期導入フィー」が減少しました。一方で、「初期導入フィー」の中で原価率の高いサービスが予想を上回ったことから、「初期導入フィー」の売上高はほぼ予想並みですが、売上総利益が予想を下回りました。「会費」は大きな変動はなく、「ロイヤルティ等」は予想をやや下回りました。(当社グループにおける収益項目は、サービス導入時に発生する「初期導入フィー」、毎月発生する「会費」及び導入サービスの成果報酬たる「ロイヤルティ」並びに「設計料・保証料等」(「ロイヤルティ」と「設計料・保証料等」を併せ、「ロイヤルティ等」という)に大別されます。)厳しい環境のもと、業績予想達成に向けてコスト低減等に取り組んだものの、外部環境の急激な変化が当初の想定を大きく超えており、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が公表済みの業績予想と乖離する見込みとなりましたので修正することといたしました。

株主の皆様には深くお詫びするとともに、今後とも安定的な配当の実現と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### 通期連結業績予想の収益項目別の予想比

|       | 初期導入フィー | 会費  | ロイヤルティ等 | 合計   |
|-------|---------|-----|---------|------|
| 売上高   | △1%     | +0% | △10%    | △7%  |
| 売上総利益 | △31%    | △1% | △9%     | △10% |

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

(3) 配当予想について

今回の影響は一時的なものと考え、株主への安定的な利益還元を重視し、配当予想については修正しないことといたしました。

以 上

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。